

第一面

第三號議案

- ②専門科目の少人数化実施要求  
③コンピューター教育実施要求

第三号議案  
施設問題  
①教育3号館一階に「ピュータ室」設置の要求  
②部室棟の改善要求

第四号議案  
情報化について  
・図書館のコンピュータ化  
・学生課、教務課の処理のコンピュータ化

なった。平成元年度前定期定例学生大会で、自覚的・実践的・主体的な発展をめざすことを目的とした「生徒会活動のより広がり」が、この度、実現する運びとなりました。

るところの、「無関心で無気力なしたような」像をそのまま現れた、人が発言をしている時、また野次をうけつけて音を出したり、椅子を飛ばしたりするなど、発言者の邪魔をするという会議がなんたるか、聴く者のエゴチケツトがなんたるかを全く分かつていない不届き者も見られた。

今後は、明らかに議事運営のはじめとなる者、会議に出席しては、強制退場をさせるなどの悪い行為も必要となるのではないか。このようない状態だと学生

この農業園の中心に位置する温室は、植物園の入り口にあり、その中に展示室、栽培室、実験室がある。本学の学生生であれば、展示室について採集はできないが、自由に見学することができる。その他の栽培室、実験室は係の人間に取扱いをすれば見学をすることができる。

園内の植物は今では一五〇種ほどのものばかりで、世界中のものから集められて、食用や薬用植物のみに限らず、色々な植物が植えられている。例えば、昔ただの雑

る植物は、小川などの流れでいるところに植えられてゐるなど、自然を十二分に生かして造られてゐる。このような薬用植物園は他の大学や、研究施設などと異なり見られないので、大抵は平らな土地の所にいろいろの植物が植えられてある。そういった意味で、この薬用植物園は本学の誇りとするもの一つとなつてゐる。これからの時期は見学にはちょうどいい時なので、ぜひ見てみたらどうだろうか。

現在はモダンジャズ研究部が新音楽派を利用してしているが、その部長山宮さんは「今いるところは満足はしているが、具体系的な使い心地は一年ぐらいいかないかわからないと思う。しかし先輩方の努力のおかげで出来たもののなかで、大切に使っていきたい」と話していきた

業は戻されてしまうのことで、耕企  
判所でもワープロで作成し  
た書類を通用するようにな  
った。和文タイプ式を養  
成する専門学校も都内では  
ほぼなくなり、活字を作っ  
ていたりの会社もなくなってしまった。  
そして、昭和六三  
年度から和文タイプ技能検  
定試験も行なわれていない。  
そのかわりとしてワープロ  
技能検定の受検者が増えてい  
る。▼あなたが  
このワープロ口検定を取得し  
はどうだろうか。

去る七月五日、平成元年度 前期定期例学生大会が挙行され、すべての議題がすべて承認あるいは可決されたが、大会終了は六時近くとなつた。これは例年にも増した質疑心算であり、大きな緊急動議（学長予定者に関する学生投票の発議について）をして、第一回議案（平成元年度第一回定期例学生大会の意見で、意見がでることを要因となつていて、大会ではあつたが、方で、大半の学生が相変わらず無関心であり、また、大会運営上のミスもいたる所で述べた。

第五号議案 費用値上げ 対要求  
第六号議案 自治委員会 ①交通問題  
第七号議案 ② 豊田八平山八  
新開会 ③ 学費値上  
第八号議案 東葉祭運営委  
第九号議案 体育祭実行特

(一萬円) 反

層の向上へとつながるのである。しかし、今さらという感もある。大半の一般学生の無関心である。学生大会が我々の学生生活をよりよいものにするための話し合いの場であるにもかかわらず新聞会の記者が確認しただけでも、雑談だけでは飽き足らず、一人elight張り、ウリノ、熱中する者、トランポ、ウリノボーリ等のゲームに興じる者、ヘッドホンシステムでオモシテ、自分でだけの世界に没つている者、そして、正面に「(実) 實習試験等の勉強や、解剖のブレードの色塗りをする者など、誰のための学年大会なるか全く理解出来ない人が数多く見受けられる。

薬用植物園長は、筆記試験の問題を述べる。個人的意見を述べるべきではない（議長本人も途中でそのように発言している）。が、明瞭に本來の職務を逸脱し、自分個人の意見を述べて受けられた。そして、愚問とも思われる質問に必要以上の時間を使いつづけたり、論點がずれてしまいも、即座に対処しようとした（出来ない？）という一幕もあった。

あと、回答者の問題だが、質問に対する回答が的確とは思えない場面が見受けられたことである。質問者と回答者が

☆東葉をいつ頃知りましたか？（男子）高三（三十五%）、高一（三十九%）、高二（三十一%）、（女子）高三（十五%）、（男子）高三（三十七%）、高一（二十三%）の双方が論点となつてゐる事柄を十分理解する必要があるに違いない。学生会といふものは、どこの国のいいかげんな国会の真似ことではなく、もつと充実したものであつるべからだ。（二面に関連記事）

新音楽棟 増設成る  
で東樂については名前も聞いたことがないということになる。またの分科に對しては、まだ決めていない人も多いようである。

るので、その心配はなかつた。ワープ口についても同様である。机上にワープ口では文章を漢字に変換する時に、それが適切に変換される。いるのか確認する必要もある。そのためにある程度の知識が必要であろう。まさにワープ口は日本語のための器具であると言えよう。もとと英専用のワープ口も存在するが、このことは特に有用でつくられたと思えない。英文タイプを使えば事足りない。しかし日本語となると和文タイプを使わなければならぬ。なかつたのである。和文タイプの場合は、打ち出そダムとする漢字がどこにあるのかからうなづけられない。二段

## 意義を問われる学生大会

発行所 東京薬科大学 新聞会  
責任者 中道博之

新聞會  
會員  
募集!!

